

施策マネジメントシート（令和 5 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	5	政策名	みんなでささえあう やさしいまち	
	施策 No.	3	施策名	障がい者福祉の充実	
施策主管課	高齢障がい支援課		施策関係課名	健康増進課	

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)						
障がい者		ともに社会参加できる						
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	社会参加している障がい者の割合	%	目標値	76.0	77.5	79.0	80.5	
			実績値	88.5	78.4	80.0	80.0	
			達成率	116.4%	101.2%	101.3%	100.0%	
2	障がい福祉サービスが充実していると思う障がい者の割合	%	目標値	80.0	80.5	81.0	82.0	
			実績値	90.1	87.2	80.0	80.0	
			達成率	112.6%	108.3%	100.0%	100.0%	
3			目標値					
			実績値					
			達成率					
4			目標値					
			実績値					
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
障がい者への生活支援及び就労支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・多久市と共同で運営している相談支援センターでの各種相談受付のほか、民間の相談支援事業所と連携して障害福祉サービスを受けるうえでのプラン作成やモニタリングを実施し、適正なサービス決定を行った。 ・「小城市障がい者就労施設等優先調達方針」に沿って販路の拡大や工賃向上に繋がるよう、様々な就労支援を行った。 ・令和6年3月に「小城市障がい者プラン」（第3次小城市障がい者計画（計画期間：令和6年度～令和14年度）、第7期小城市障がい福祉計画（計画期間：令和6年度～令和8年度）、第3期小城市障がい児福祉計画（計画期間：令和6年度～令和8年度））を策定した。
地域での支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護や生活介護の支援をはじめとする各種サービスに対する介護給付や自立訓練や就労支援等に対する訓練等給付を行った。 ・地域活動を支援する障害福祉サービス事業所は増えたが、緊急時に対応できる施設がないため、関係事業所に相談・緊急受入ができる拠点整備の協力を求めた。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が自立し、安心して生活を送れるように、障がい者の社会参加を促すための就労支援事業の拡充や障がい児の将来のための療育の場の確保、質の向上が望まれる。 ・障がい者（児）の増加に伴うサービスの拡充により、財政負担の増大が懸念されている。限りある財源の中で、適正なサービスの提供ができるよう、障がい福祉サービスは維持したままでのコスト削減が求められる。 ・個々の支援の必要性に応じたサービスの提供のため、計画相談事業所との連携がなお一層必要となる。

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

<ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な障がい特性や生活ニーズを持っている障がい者が地域において安心して生活できるように、総合的・専門的な相談支援体制を充実させるとともに、適正なサービスにつながるよう支援する。 ・地域の中で、障がいのある人が、「どこで、どのような生活をし、どのようなサービスを必要としているのか」を把握するために、障がい者団体をはじめ、各事業所、民生委員・児童委員、ボランティアなどとの連携を強化していくとともに、自助、互助の具体策を検討していく。
